

お う み は ち ま ん

# 議会だより

2020  
(令和2年)

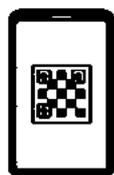
第45号

11月1日発行

編集：広報広聴委員会 発行：近江八幡市議会（年4回発行）〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236番地 TEL 0748 (36) 5528 FAX 0748 (36) 7101  
ホームページアドレス<http://www.city.omihachiman.shiga.jp/> Eメール020200@city.omihachiman.lg.jp



【富士と琵琶湖を結ぶ会お水取り（今年も富士山へ届けられました。）】



二次元バーコード（個人質問ページ）で本会議での質問の様子をご覧くださいだけです

## 今号の主な内容

- 臨時会の概要 ..... 2
- 定例会の概要および個人質問 ..... 2～13
- 各委員会審査報告 ..... 14～15
- 提出議案と審議結果一覧 ..... 15～16

## 7月臨時会の概要

令和2年第2回（7月）市議会臨時会を7月30日に開きました。

開会后、市長提出議案として、新型コロナウイルス感染症拡大に対する追加の市民生活の支援を内容とする「議第99号令和2年度近江八幡市一般会計補正予算（第5号）」が上程され、予算常任委員会に議案を付託しました。その後、予算常任委員会で審査を行いました。本会議再開後、予算常任委員会からの審査報告があり、討論、採決の結果、「議第99号令和2年度近江八幡市一般会計補正予算（第5号）」を可決しました。



## 9月定例会の概要

令和2年第3回（9月）市議会定例会を8月28日から9月24日までの28日間の会期で開きました。

8月28日の開会日には、諸般の報告として、議長報告のほか、監査報告、市長報告が行われ、市長提出議案として「平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計決算の認定」をはじめとする21件の議案が上程されました。

その後、議案熟読の期間を経て再開された9月8日には、追加議案として市長提出議案2件、議員提出議案として意見書2件が上程されました。8日、9日、10日に22名の議員が、議案質疑や市政全般に対する個人質問を行いました。

また、10日は18名で構成される決算特別委員会が設置されました。その後、上程された議案および意見書は、予算・総務・教育厚生・産業建設の各常任委員会に付託され、後日開催した各常任委員会で当局に対し議案に関する説明を求め、審査を行いました。なお、「平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計決算の認定」については、決算特別委員会に付託され継続審査となりました。

24日の閉会日には、各常任委員会の審査報告の後、討論、採決を行い、市長から提

出された議案は、閉会中の継続審査とした「平成31（令和元）年度近江八幡市一般会計決算の認定」を除く全ての議案を可決・認定しました。なお、6月定例会で継続審査とした「議第84号近江八幡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例」について、教育厚生常任委員会から、閉会中に開催された委員会において、施行日を令和3年4月1日にする修正案が提出され、委員会において修正案を可決すべきものと決し、修正部分を除くその他の部分について原案を可決すべきものと決した旨の審査報告がなされました。これを受けて、本会議においても、討論、採決が行われ、修正案を可決し、修正部分を除くその他の部分について原案を可決しました。なお、意見書2件については、討論、採決の結果、否決しました。

引き続き、本会議で市長提出議案として、令和2年度の一般会計補正予算の予算関連議案1件、人権擁護委員などに係る人事案件7件、議員提出議案として、意見書1件が追加上程され、予算関連議案は、予算常任委員会に付託されました。

予算常任委員会開催後、再開された本会議で予算常任委員会の審査報告があり、採決の結果、この日に上程された追加議案は全て可決・同意しました。

## 個人質問



公政会

民間による世論調査結果について市長の所見を!!

富士谷 英正



**問** 市長は『民意』をよく口にされるが、先の民間調査機関による世論調査によれば、「建設中止より建設続行が良かった。また、新市庁舎案では、小西案より当初案が良かった。さらに小西市政については良いより悪い。」が、いずれも1,000名

余からの回答であった。しかもわからないが約30%あり、市長のいう民意が必ずしも反映されていないと解するのが妥当であると思えるが、市長はなお、現在も『民意』であることを確信されているのか？現実とはかなりの乖離があるが、また、事前配布資料には回答者の年齢構成等も記載してあるが。

**答** 市長

「何をもって民意というか」とのことですが、平成26年11月以降、庁舎整備事業の見直しを求め一連の市民活動が有権者に届いた結果、市庁舎建設の白紙撤回を公約に掲げた私が当選さ

せていただいたと考えており、市庁舎整備工事の契約解除に至ったものです。

なお、民間調査結果については、実施主体や目的、手法を把握しておらず、有効回答率や回答者の地域属性、年齢構成など、中立性が確保されているか判断しかねる部分もあるので、調査結果だけを拝見して所見を申し述べることは差し控えさせていただきます。



【その他の質疑・質問】

- ①市庁舎整備基本設計業務委託について
- ②「まちづくり会社 株式会社まっせ」について
- ③新型コロナウイルス感染症対策観光地域づくり補助金について

## 個人質問



政翔会

持続可能なまちづくりについて

沖 茂樹



**問** 近江八幡市が揺らぐことのない強い自治体になるためには、本市で暮らすことに喜びと生き甲斐を感じ、近江八幡市を本當のふるさとだと思ってもらえるように導く施策を、また、市民の皆さまが、近江八幡市のためならばと、知恵を出し、汗を流す中で、自己実現を果たすことができる仕組みを創ることが大切であると考えます。

市長のこれからのまちづくりに対する考えをお聞かせください。

**答** 市長

強靱で持続可能な自治体経営は、行政だけではなく市民の力が重要な基礎となります。そのためには市民がまちづくりの主役として地域の課題解決に向け自らが考え行動いただける仕組みづくりや、地域に必要な取組を率先して行う団体等の支援や育成のための環境づくりを一層検討し進めることが必要である



【ふるさと近江八幡の田園風景】

【その他の質疑・質問】

- ①子育て支援等について

## 個人質問



政翔会

新型コロナウイルス感染症における  
対策の検証とこれからの方向性について

辻 正隆



**問** 新型コロナウイルス感染症がもたらした影響についてお尋ねします。緊急事態宣言が解除され、感染拡大を防ぎながら段階的に経済活動の再開を図る『出口戦略』が取られてきたところでありました。しかし、人の移動、経済の再開とともに早くも第2波というべき状況にあります。当市においても、緊急事態宣言の解除にあわせて『新しい生活様式』が実践されていた矢先だけに、市民の皆さまお一人お一人が心配な日々を過ごされている状況にあります。この新型コロナウイルス感染症が当市の社会生活、地域経済にまた、未来を担う子どもたちに対しどのような影響を与えたと分析をされ、今後の対策についてのお考えをお聞きます。

の悪化が起こっています。市内観光地では3月から観光客が激減しましたが、7月に入り少しずつ回復しています。今後も地域の実情に合わせた市独自施策を進めていきます。

学校では、3密回避が求められる中、行事の中止や縮小、話し合い活動の制限等、集団の中の学びが減少しました。しかし、このコロナ禍は、あらためて対面での学びの重要性を確認する機会となりました。今後は、タブレットPCを活用しながら、集団での豊かな学びを充実させていきます。



【じもと応援クーポン事業】

**答** 市長、教育長

感染拡大により、地域社会や生活が激変しました。市内事業者は売上高減少による資金繰り

【その他の質疑・質問】

①議第84号 近江八幡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

## 個人質問



創政会

市立総合医療センター  
について

小西 励



**問** 新型コロナウイルス感染症拡大で、医療従事者の皆さま方には、連日感染予防対策を行っていたいただきながら職務に従事いただき本当にご苦労さまです。感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大で医療機関の経営状況が様変わりして、4月の外来収入が新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた病院ではマイナスになっているとの記事を読みました。近江八幡市立総合医療センターの病院経営状況について現状をお教えいただきたいと思っています。

**答** 総合医療センター事業管理者

3月15日に当院で初めての陽性患者の入院受入れ以後、外来患者数が減少し、4月には入院中の患者さまから陽性者が出たため、小児科の新規入院患者、新規外来患者、および救急外来患者の診療制限を行いました。そのため、入院・外来ともに患者数が大きく減少し、4月から

7月までの診療報酬請求額ベースでは、前年度比較では入院収益は1億2,220万円、外来収益は1億7,260万円、合計2億9,480万円、7.2%の減収となっております。今後も予断を許さない状況です。



【総合医療センター】

【その他の質疑・質問】

①近江八幡市ICT推進方針について  
②市立幼稚園、認定こども園、小中学校、用務員業務委託について

## 個人質問



創政会

岡山かよ子

「地域共生社会」実現に向けた  
当市の考え方について



**問** 地域共生社会の実現を図るため、『地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律案』が、令和2年3月6日に閣議決定されました。

**答** 本市での計画を平成30年9月議会で行いましたが、その後の進捗状況について伺います。また、新型コロナウイルス感染症が蔓延している状況で、地域や医療、介護等の関係機関、企業等との共同支援体制を構築していかなくてはならない状況で、特にクラスターが発生した時などもふまえて、当市の考え方を伺います。

**答** 市長

昨年度から包括的な支援体制構築に向けて地域力を強化するため、市社会福祉協議会に地域力強化事業を委託し取り組んでいます。現在、55自治会で見守り支え合い活動の実施、お互いさまの地域づくり講演会や見守り支え合い推進会議の開催、地

域福祉活動カルテの作成等の地域力強化のための活動実績をあげることができました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応については、職員派遣による応援や代替サービスの調整など、東近江圏域レベルでの相互応援システムの構築に向けて現在協議中であり、関係機関と連携しながら進めていきます。



【その他の質疑・質問】

①幼稚園・小学校等の熱中症対策について

②近江八幡市の新型コロナウイルス感染症対策について

## 個人質問



新政会

平井 信治

桐原東こども園について



**問** 桐原学区におきまして2つの小学校があり、保育ニーズの高い地域でもあります。

昨年4月に桐原小学校区においてきりはら遊こども園が開園し、現在桐原東小学校区においても桐原東こども園が来年4月開園に向けて整備が進んでいますが、現在の進捗状況をお教えください。なお、整備地周辺の農地等への配慮と、こども園の出入口が総合医療センター外周道路に面しているために車の通行も多く、通園や散歩に出かける際の子どもたちの安全確保についてどのようなお考えですか。

**答** 市長

整備工事の進捗状況については、設置運営事業者が、工事業者を決定され、8月末に造成工事が完了し、9月から本体建築工事が始まっています。来年2月末竣工の予定で、4月開園に向けて計画通り順調に進められています。

周辺環境については、隣接する農地の耕作者等と協議され、擁壁外側の歩行スペース設置や用水路側の法面のコンクリート張り、害虫が集まらないよう農地側への外灯設置を極力しない配慮等をされると聞いています。

安全対策については、横断歩道の設置やキッズゾーンの設定歩行者ありのペイント等の対策を検討し、歩道にガードパイプの設置を行います。



【工事中の桐原東こども園  
(総合医療センター北隣)】

【その他の質疑・質問】

①河川改良整備事業について

②安土町総合支所施設の耐震化について

## 個人質問



志誠会

近江八幡市の将来ビジョン  
について

西津善樹



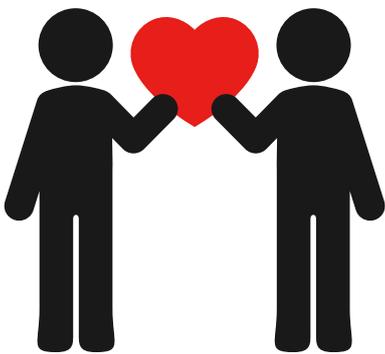
**問** 新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、つい先日までは誰もが口を揃えたかのように、『絆』『絆』を言っていました。近日では『ソーシャルディスタンスで一定の距離を保とう』と『コミュニティの在り方も大きく変化を遂げつつあります。』

5年先に変化のない社会というものは有り得ないとよく言われますが、本市の将来ビジョンについて、どのようなまちづくりを目指して市政運営を行われるのか？また、その拠点となる庁舎建設についてもお考えをお示しく下さい。

**答** 市長、総合政策部理事

第1次総合計画では、『人がつながり未来をつむぐ「ふるさと近江八幡」を将来のまちの姿としています。しかし、新型コロナウイルス感染症の猛威により、「人と人とのつながり方」や「関わり方」に変化が生じることも想定されるため、令和5年の基

本計画を見直す際に、「新しい生活様式」に即し、施策方針を改定します。同感染症の終息が見通せない状況だからこそ、「人のつながり」を大切にし、地域への愛着と誇りが醸成されるよう迅速かつ的確に取組を進めます。新庁舎については、来庁することなく相談や手続きができる環境整備を進めることにより、シンプルでコンパクトな庁舎としたと考えています。



【その他の質疑・質問】

- ① 災害支援について
- ② 安土の今後の展望について
- ③ 上下水道事業について

## 個人質問



創政会

地域の開発行為について

大川恒彦



**問** 現在、市内では幾つかの開発行為が進められておりますが、開発行為とは都市の健全な発展と秩序ある整備を実現するための行為となっております。しかし、現実には該当開発区域内のみ開発で、開発区域外周辺の環境整備等が追いついていないように思われます。

つきましては都市施設の整備等、街全体が共存して効果的な発展をしていくためにはどのような将来像を見据え、計画を立て、取り組んでいくべきなのか、方針等、当局のお考えをお伺いします。

**答** 市長

第1次総合計画に定めます将来のまちの姿の実現に向け、その基本目標である時代にあった安全・安心な生活基盤を築き、次世代への礎を築くため、国土利用計画等に基づき、より安全、安心なまちづくりと共に地域活性化に向けた将来のまちづくり

の指針として都市計画マスタープランを策定し、取り組んでいきます。

市の上位計画および個別計画等との整合を図り、都市計画法および市開発許可審査基準等にも、良好な市街地を形成するための基準が定められており、これらの基準に基づき適正な審査を行い、安全で安心なまちづくりに努めます。



【近江八幡市都市計画マスタープラン】

【その他の質疑・質問】

- ① 西部承水溝の現況について
- ② 国道477号の現況について
- ③ 遺族会の今後の在り方について

## 個人質問



創政会

日野川河川改修事業

こころん

北川 誠次



**問** 昨今の異常気象で、どこで、何が起きるか予測ができず、毎年のように全国各地で堤防の決壊・氾濫で大きな被害が発生しています。このような中、典型的な天井川である日野川の改修事業の進捗状況や、堤外民地の買収状況、あわせて堤外地にある3か所の墓地移転の取組状況についてお伺いをいたします。

**答** 市長

県において令和元年にJ R 西日本と協定を締結し、橋梁移設の実施設計を進めていただいています。予定では令和3年度中に工事に関する協定締結を目指して進められています。今年度の工事内容ですが、桐原橋下流において、低水護岸および河道掘削と継続して桐原橋補強対策工事を実施していただきます。墓地移転の取組状況ですが、竹町と東横関町において墓地委員会を設置していただき、移転に向けての準備を進めていただ

ています。堤外民地の買収状況は、古川橋から新幹線橋梁までに未買収地が一部残っており、県において粘り強く交渉を進めていただいております。



【日野川(篠原町付近から上流を撮影)】

【その他の質疑・質問】

- ① 竹町都市公園整備事業について
- ② 農道整備桐原・馬淵一期地区について(黒橋・八木線西向き農道)
- ③ 国民体育大会について
- ④ 友好都市について

## 個人質問



公明党

コロナ禍での医療機関の状況と市民の健康について

岩崎 和也



**問** 新型コロナウイルスという未知のウイルスの対応を迫られる医療機関は、生命を守る上で最も重要な役割を果たしていただきました。現場で働く医療従事者の方々には心から感謝を申し上げます。

**答** 総合医療センター事業管理者 感染制御室に医師・看護師を配置し、組織的に対応しています。新型コロナウイルス感染症には、基本的に総合内科医または患者さまが小児であれば小児科医が担当し、看護師は日勤帯・準夜勤帯・深夜勤帯それぞれ1名が専属となり、医療従事者が感染症患者と接する際には、す

べてN95マスク・ゴーグル・防護衣等を着用しています。問題点や今後の課題としては、当院の職員だけでなく、家族に対する心無い誹謗中傷があります。マスク等でも取り上げられ、こうした事例はかなりの少なくなっていますが、皆無となっていない現状です。



【PPE(Personal Protective Equipment)=個人防護具】

【その他の質疑・質問】

- ① 平和学習の推進について
- ② 自治体間連携について
- ③ 福祉政策の拡充について

## 個人質問



創政会

### 近江鉄道存続への 市の考え方について

井上芳夫



**問** 近江鉄道の在り方を議論する第4回法定協議会が先般行われました。近江鉄道は1994年以降赤字が続ぎ、累計赤字は40億円を超えています。沿線市町5市5町において公共交通として位置づけ、今後も存続していきけるよう協議されています。

**答** そこで、近江八幡市民の利用を考えてみますと平田駅・武佐駅より乗車される方と近江八幡駅より乗車される方があると思いますが、近江八幡市としてどのように考えておられるのかお尋ねします。

**市長** 近江鉄道の在り方の議論につきましては、現在、法定協議会において、近江鉄道沿線地域の現状や課題、歴史・文化、近江鉄道の利用促進に関する取組の方向性等の議論が進められているところですが、また、近江鉄道の利用者増に向けて検討する分科会が新たに設置されました。

各市町の費用負担につきましては、現段階では具体的な議論には至っておりません。近江鉄道につきましても、通学や通勤等で市民の利用が一定数あることも事実ではありますが、今後、本市に対して過剰な負担が求められることのないよう、留意しながら議論に臨んでまいりたいと考えています。



【近江鉄道武佐駅】

#### 【その他の質疑・質問】

- ① 新庁舎の防災対策本部について
- ② ポリ塩化ビフェニール使用製品の廃棄について

## 個人質問



新政会

### 上水道無料化について

道下直樹



**問** 6月議会で質問しました4月28日以降に生まれた新生児対象10万円給付を9月議会において補正予算でご提案いただいております。来年4月1日以降の新生児にも新型コロナウイルスが終了するまで10万円給付をご検討頂ければと思いますが、同じく6月議会で質問しました上水道のみの無料化、または上水道基本料金を無料化を今のコロナ禍の第2波中もしくは今後発生が見込まれている第3波の時期に検討していただかせませんか、お伺いいたします。

**水道事業所長** 今後、施設の更新や耐震化事業等に多額の費用が必要となります。また、今回のコロナ禍により今年度の収益の減収が見込まれる中で、水道料金を無料化することは、将来、市民の皆さまに多大なご負担を頂くことにもな

り兼ねないことから、無料化については考えておりませんが、ご理解をお願いします。



#### 【その他の質疑・質問】

- ① LGBTの方の権利について
- ② 市民のネットリテラシー向上について
- ③ 成人式の年齢について
- ④ 近江鉄道存続問題について
- ⑤ JR線を横断する南北連絡道路について
- ⑥ 野洲駅どまり・賢い踏切について
- ⑦ 新幹線新駅について
- ⑧ 現代貨幣理論による財政・経済政策について

## 個人質問



日本共産党

旧市民病院跡地の  
利用計画について

檜山 秋彦



**問** 前市政のもとにおいては土地の売却または賃貸も視野に入しながら、民間業者のマンシヨンの建設などが計画されたりしていました。明確に『市民広場』を打ち出されたことを歓迎します。

しかし、小西市政においても、開発は民間業者が請け負うこととなります。小西市政では前市政と手法においてどう違うのか、その違いを明確にお示しく下さい。また、この市民広場の整備計画を年次的にお示しく下さい。

### 答 総合政策部理事

前計画は、病院跡地を官庁街エリアにおける交流創出ゾーンとして位置づけられておりましたが、整備方針は未定でした。現計画は、これまでの市民ニーズを継承しつつ、庁舎は行政機能に特化させ、病院跡地は商業施設よりも市民広場として多様な市民交流、イベント、取組ができる市民活動の中心の場として整備

したいと考えています。市民広場は、広く意見を収集しながら庁舎整備基本設計に反映し、随時、進捗に合わせて整備案や進め方などをお示しして参ります。なお、市民広場の整備は、新市庁舎整備事業とは別に実施することになります。



【旧市民病院跡地（現在は市役所駐車場）】

### 【その他の質疑・質問】

- ① 新庁舎建築設計計画について
- ② 安土小学校改築計画について

## 個人質問



チームはちまん

不妊症・不育症支援  
について

竹尾 耕児



**問** 3月議会の代表質問で行いました「不妊症・不育症支援」につきまして、「不妊症・不育症」を経験した妊婦さんには精神的な不安やストレスを軽減するため、テnderラビングケア（優しさに包まれるようなケア）が重視され頻回の妊婦検診が推奨されています。安心して妊婦検診を受けられるよう通常の14回の公費負担に加え、4回分の補助券をつけていただく要望をしてお尋ねしますが、その検討結果を

### 答 子ども健康部長

3月議会後、更なる情報収集に努めておりましたところ、国において、「第4次少子化社会対策大綱」が、令和2年5月29日付で閣議決定され、不妊・不育症治療支援の拡充が示されました。

国の方向性を踏まえ、当市の「不妊・不育症支援策」の先取りの一環として、妊婦健康診査の

回数、これまでの14回の公費負担に加えて、4回追加する支援を行いたいと考えています。これまでの着床までの経済的支援と助産師による妊娠期の精神的ケア支援と併せて、当事者の期待に応えられるよう、次年度に向けて取り組んでまいります。



### 【その他の質疑・質問】

- ① 八幡堀の浚渫について
- ② 教員の超勤問題について

## 個人質問



ひめきクラブ

教育現場における

ICT化のしん

山本英夫



**問** これからの教育では、ICT対応を外しては考えられない時代になってきました。ICTに関して、コロナ感染からも、特に大きく注目をされた課題であります。この夏、市内、学校において家庭のネット環境について調査をされましたが、その趣旨について、また、調査結果の分析についてはどのような判断をされるようなものであったのか、これからの方針をどうお考えなのか、ご答弁をお願いします。

### 答 教育長

今回のアンケート調査は、今後の臨時休校などの学校で授業ができないときに、ICT環境の整っていない家庭に対し、通信機器や端末を貸し出し、ICTにより家庭と学校をつなぐ環境を整えるために実施したものです。

調査結果については、無線WiFiのない家庭が163件

で全体の約3%、児童生徒が自由に利用できるタブレットかパソコンのない家庭が1,412件で全体の約26%でした。

今後、近江八幡ロータリークラブさまのご寄附を活用し、貸出できる無線WiFiモデムの整備を行い、児童生徒1人1台端末については早期調達に努めてまいります。



【その他の質疑・質問】

①空き町家・空き店舗活用について

## 個人質問



日本共産党

安土小学校建設整備地

のしん

玉木弘子



**問** 安土小学校建設は、①現地建て替えと②移転建て替えの2案の比較検討資料が示され、小学校長・幼稚園長と安土学区6団体の代表8人による整備地選定委員会が検討が進められています。

検討説明書の、1. ②案移転地と③案コミセン一体整備の敷地面積が同じ理由 2. 移転地は、災害危険区域・軟弱地盤であるが、地盤工事および費用 3. 災害リスクのある移転地を候補地として提案された理由 4. 住民への情報の周知と住民合意の考え方について、説明を求めます。

### 答 教育部長

1. 検討説明書の③案は、②案でお示している小学校用地としての必要面積の中で、仮にコミセンを配置した場合の参考資料として掲載していることから同じ面積となります。

2. 概算事業費の中で、盛土や地盤改良も含めた造成工事費は、約3億5,000万円を見込んで

います。

3. 移転候補地は、現在の小学校が抱えている狭隘きょうあいなグラウンド、駐車場不足といった課題を解消する敷地面積をできるだけ現在地に近い場所です求めたところ、当該場所での提案となったものです。浸水想定区域内のため、盛土や地盤改良等の対応策を盛り込んだ提案としています。

4. 住民合意については、地元各種団体の代表の方々に組織しております、『近江八幡市立安土小学校整備地選定委員会』の選定結果を住民合意として捉えたいと考えております。住民周知については、比較検討資料や選定委員会の議事録を市ホームページにおいて公開しております。

【その他の質疑・質問】

①新型コロナウイルス感染症に関するPCR等検査体制の拡充に向けて  
②今冬のインフルエンザワクチン接種の考え方と費用の助成について  
③コロナの影響で工賃が減額となった障がい者就労支援施設の利用者の工賃減額に対する支援について

## 個人質問



政翔会

合併浄化槽の更新にかかる  
助成について

小川 広司



問 合併浄化槽更新時の国・県助成が昨年打ち切られました。馬淵学区では、下水道と浄化槽の両地域がありますが、全自治会会長連名で市に要望されました。内容は「国・県のこれまでの助成額を市独自の補助金に上乘せしていただきたい。」とのことでした。

市長はじめ当局も県内各市町へ、県への要望などで同意をもたせようご努力していただき、この8月に各首長連名で滋賀県知事へ要望書を提出いただきました。経過や要望内容と県知事の回答などについてお教えください。

答 市長

県は下水道と浄化槽の2本立てで琵琶湖の水質を保全してきた経緯があります。県内の市町と協議を重ねた結果、本市も含め13市町の連名で要望書を提出する運びとなり、知事との面談の場で手渡しにて「琵琶湖の環境

を守るためにも県の分をまずは復活していただきたい。」旨を要望しました。知事からは「重大な問題提起であり国へのはたらきかけを含めどうするか考えないといけない。」との回答をいただきました。今回の要望は多くの市町の想いを背負ったものもあり、前向きな回答が得られたことは事態の改善に向けた大きな一歩と考えています。



【小西市長が三日月知事に要望書を手渡したときの様子】

【その他の質疑・質問】

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業の市独自施策の延長について
- ② 議第111号 令和2年度近江八幡市一般会計補正予算（第6号）について
- ③ 土地改良区管理水路の超過排水対策について

## 個人質問



創政会

安土小学校整備事業  
について

岡田 彦士



問 安土小学校は築50年を経過し老朽化が進み、建て替えをしなければならぬ状況です。現在地での建て替えか、それとも移転候補地での建て替えか、決断しなければならぬ時がきました。

現在地で建て替える場合は、敷地が狭隘なため、今後、近隣より必要な敷地面積を確保できるのか。移転候補地で建て替える場合は、浸水想定区域であるため、盛土や調整池などの対応策はどのように考えているのか。また、現在地での建て替え、移転地での建て替えは、いつ頃決定されるのかについても伺います。

答 教育部長

現在地で建て替える場合の敷地面積の確保については、近隣に住宅が密集していることや体育館やプールの位置を考えると拡張用地は限定され、仮に隣接する田畑の所有者のご協力が

得られても、750㎡程度であり、移転候補地と比較すると十分な敷地の確保は難しいと考えております。

また、移転候補地で整備する場合の浸水想定区域への対応については、琵琶湖が氾濫した場合の浸水想定深1～2mという最大リスクに対応できる盛土や調整池等を整備し、災害時でも施設として機能できるように考えております。

なお、整備地の決定については、年内に近江八幡市立安土小学校整備地選定委員会からの選定結果をいただき、速やかに市としての方向性を決定していきたいと考えております。

【その他の質疑・質問】

- ① 移転候補地に小学校を建て替えること決まった場合の現小学校跡地の再活用計画について
- ② 安土町総合支所の利活用について
- ③ JR安土駅北ロータリー近くの市有地の利活用について
- ④ 倒木の危険性について

## 個人質問



創政会

交通政策および  
岩倉バイパスについて

南 祐輔



**問** 長年の懸案であり、岩倉バイパスの計画が現在進みつつあります。

①地域の渋滞の緩和以外に、バイパス建設による効果・目的などはありますかお尋ねします。

②バイパスの完成途上においては、逆に周囲の抜け道の利用が増加し、歩行者の危険度が増すことが予想されます。これへの対策はどうされるかお尋ねします。

③2本の市道とバイパスとの間に交差点が出来ますが、ここに信号を設置するのが難しいと仄聞しています。学童の通学路でもあるので是非設置をお願いします。

**答** 市長

バイパスが通ることにより国道8号を横断して、近江八幡駅南口につながる市道と直結する道路となります。このことにより、通学路などの狭い道路への通り抜けが解消され、蒲生スマー

トインターへのアクセスが改善するものと考えています。完成までの安全対策については、県

事業と合わせて市道の拡幅も予定しております。また、問題点を整理して、滋賀県と対応を検討するとともに、通り抜けについても、関係部署と協議して課題を整理したいと考えております。

滋賀県や公安委員会に強く要望して参ります。



【バイパス起点の国道8号交差点(千僧供町地先)】

【その他の質疑・質問】

- ①地域防災および物資の備蓄について
- ②政治活動用の立て看板について

## 個人質問



公明党

公園の在り方・  
今後のビジョンについて

山本 妙子



**問** 新型コロナウイルス感染症により、これまでとガラッと変わってしまった生活とどう向き合っていくか。コロナ禍の状況だからこそ、少しでも喜びや楽しみを見つけて快適に過ごせるよう行政の手を入れていただきたいと考えます。

①今後、どのようなビジョンのもと、公園整備していくのか、②多様なニーズについて、③公園の散歩コースについて、④公園を通し「稼ぐ街」：官と民が連携してにぎわいとうるおいを生み出す事業について、所見をお聞かせください。

**答** 市長

①都市公園の利用状況を見極めながら地元自治会や近隣の利用者にご意見を伺うなどの方法により、長寿命化計画を策定することによって、再整備について検討します。

②都市公園は、周辺の生活環境も含めて利用者が安全で快適

に、自由に利用できることを理想としますが、多くの課題があるのも事実です。それら課題のクリアなど費用対効果も含めて様々な角度で検討します。

③既存の都市公園では、散歩コースに限らず、地域の特色に応じた再整備について検討します。

④都市公園の果たすべき役割や在るべき姿を検討し、必要な再整備や利用者支援の取組を進めます。



【サッカー場の整備が進む健康ふれあい公園】

【その他の質疑・質問】

- ①高齢者施策について
- ②コロナ禍における学校現場について
- ③子育て支援センターについて

## 個人質問



日本共産党

森原陽子

旧桐原「ミヤンの  
存続について」



**問** 今年3月5日、旧桐原コミセン2階の学童クラブ『おかえり』に対し、市は「旧桐原コミセンは桐原幼稚園の閉園に伴い除却解体するので利用は2021年3月31日まで」と通知されましたが、1階の『ふれあい工房』には昨年11月に同様の通知をされ、移転先も決められました。

しかし、市は学童クラブ『おかえり』に、新たに2クラブを募集するので応募するように通告されましたが、なぜ公平な対応をされなかったのか、子どもたちや保護者への今後の対応について質問します。

**答** 子ども健康部長

放課後児童クラブの開設は市の認可制度ではなく、新規参入を排除したり、特定事業者の既得権益を保障するものではありません。放課後児童健全育成事業は、第2種社会福祉事業として法人格を問わず、県の認可が

- 【その他の質疑・質問】
- ①都市計画「北里循環型生活圏整備事業」について
  - ②コロナ対策の進捗状況について
  - ③少人数学級の実現と教職員の働き方について
  - ④介護保険について

必要な就労継続支援B型事業所とは、開設や設置運営の位置付けが異なります。

当該建物での運営は、借用期間を解体までとする了解のもとに貸し出し、毎年の更新時にも確認してきました。

設置法人が移転継続しないと方針変更されたことから、市の役割として全体の必要量を勘案し、必要なクラブを急遽設置するため、公募により適正な運営ができる事業者を厳正に審査選定し、11月の一斉募集までに新規クラブを決定できるように取り組んでまいります。

## 個人質問



凜成会

山元聡子

オープンガバナンスと  
協働化について



**問** 令和2年度当初予算において提案された『オープンガバナンス推進事業』についてお尋ねします。

今、まさにウィズ・コロナや2040年問題など、これからの様々な時代の環境変化に対応していくためには、オープンガバナンスの仕組みづくりと、その活用を進め、より積極的に、かつ、スピーディに、協働社会を構築していく必要があります。

この点について、市長自身のお考えとともに、今後の具体的な取組について、お尋ねをします。

**答** 市長

将来の発展を求め行政の責務のもと、多様化する課題にどう応えるのか、皆さまと共に歩むためには何を為すべきかが重要な視点です。地域活動の主体は自治会やまちづくり協議会が担っていますが、担い手育成に課題の一つです。担い手育成に

- 【その他の質疑・質問】
- ①妊娠、出産、子育てに寄り添った支援について
  - ②地域における文化観光の推進について



向け、自分の夢を見ることができ、自己主張ができる、一定の収入が確保できるなどのインセンティブが得られる仕組みから市民が積極的に参加する公共・私の協働へと繋げ、対等な立場でまちづくりを行う協働社会の構築を進めます。

今後、開かれた情報の提供からオープンガバナンスの仕組みを構築し、協働のまちづくりを強力に進めます。

## 予算常任委員会審査報告

委員長 小川 広司

予算常任委員会は9月11日および14日に委員会を開催し、「議第1111号令和2年度近江八幡市一般会計予算(第6号)」を審査しました。採決の結果、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程における主な意見として、総務費庁舎建設費の安土町総合支所庁舎整備事業および債務負担行為の安土町総合支所耐震工事業設計業務委託については、安土町総合支所の今後の在り方に関わって複数の委員から意見が出されました。令和5年度までは仮庁舎としての機能があり、来庁者と職員の命を守る立場からは、速やかに耐震化する必要があるとの意見がありました。一方で、その後の利活用についての議論が十分されていない中で、耐震化の話が進んでおり、支所建物を耐震後も20年間使うことに対しては、当局は住民窓口や公文書取蔵庫としての活用を考えているものの、設備の維持管理経費も掛かることも想定されることから、耐震診断を進める一方で、市町合併後10年を経過した中で近江八幡市として今後どのような支所建物および支所機能の在り方が相応しいのか、様々な選択肢をもって検討されたいとの意見がありました。

また、商工費観光振興事業の新型コロナウイルス感染症対策観光地域づくり補助金については、観光客が直接利用される店舗などが新型コロナウイルス感染症対策をした場合の経費を補助するものとして提案されているが、新型コロナウイルス拡大によって困っているのは観光業だけではなくさまざまな業種で困っているところであり、全業種に公平・公正に考えて行くべきとの意見がありました。

次に、24日に委員会を開催し、追加上程されました「議第123号令和2年度近江八幡市一般会計予算(第7号)」を審査しました。この補正予算の内容は、今冬の新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を抑えるため、高齢者・中学生3年生以下の子ども・妊婦等のインフルエンザ予防接種費用に対して、接種1回につき上限1,000円の補助をするものです。採決の結果、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

## 総務常任委員会審査報告

委員長 平井 僧治

総務常任委員会は、9月定例会で付託された諸案件を審査するため、9月15日に委員会の開催を行い、当局に対し詳細な説明を求め、議案質

疑等を行い審査しました。

決算認定議案2件、予算関連議案1件、条例関連議案1件、その他議案1件の計5件について全員賛成で原案を認定および可決すべきものと決しました。

なお、病院事業会計の審査過程において、新型コロナウイルスの感染拡大が進む中、日々、医療の最前線で患者さんの治療に尽力されている医療従事者の皆さまに心から敬意を表するとともに感謝が述べられました。また、コロナ禍が病院経営に与えた影響やコロナ収束後の経営の方針、オンライン診療の取組などの意見が交わされました。

## 教育厚生常任委員会審査報告

委員長 岩崎 和也

6月定例会において継続審査とした、議第84号「近江八幡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定」に係る審査のため、7月1日、8日および8月25日に委員会を開催し、議員間で議論を重ね慎重に審査をしました。

このなかで、8月25日の委員会では2名の委員より、本条例における対象期間が4月1日から3月31日であるため新学期に合わせてスタートすることが望ましく、また、市民お

よび関係機関への周知ならびに制度変更に係る事務作業を円滑に進めるため、施行日を令和2年10月1日から令和3年4月1日に変更する修正案が提出され、採決の結果、修正案を賛成多数で可決すべきものとし、また、修正部分を除く原案についても賛成多数で可決すべきものと決しました。

なお、審査過程では、制度施行後1年で影響がどの程度あったのか明確なデータが無いため制度を改めて見直すべきとの意見や、所得に関係なくすべての子どもに等しく医療が受けられる環境をつくるべきとの意見、子ども子育て基金として5年間の財源は確保しているが、5年後には制度の見直しや新たな財源確保の必要があるとの意見が出されました。

また、本定例会において当委員会に付託された諸案件について、9月16日に委員会を開催し、議案を所管する各当局に対し詳細な説明を求め審査をしました。

審査の結果、決算認定議案5件、予算関連議案2件、条例関連議案1件、その他(契約関連)議案2件の計10件について、全員賛成で原案を認定および可決すべきものと決しました。

なお、議員提出議案の意見書2件については、賛成少数で原案を否決すべきものと決しました。

産業建設常任委員会審査報告

委員長 井上 芳夫

産業建設常任委員会は9月17日に委員会を開催いたしました。付託された決算認定議案3件、条例関連議案2件、その他議案1件について、当局に説明を求め、慎重に審査した結果、全ての議案について全員賛成で原案を認定・可決すべきものと決しました。

今回審議した主な議案の内容は、議第117号については、マイナンバー通知カードが廃止されたことから、通知カードの再交付に係る手数料の規定を見直す等のための条例改正です。議第118号については新たに武佐町吉ヶ敷地区計画について、地区計画内の建築物に関する制限を定める区域に追加されたための条例改正です。

決算特別委員会報告

委員長 北川 誠次

決算特別委員会は、9月10日に本会議において18名の決算特別委員で設置され、同日、本会議終了後に委員会を開催いたしました。始めに、正副委員長の互選を行いました。続いて、本会議で委員会に付託された「議第100号平成31（令和元）年度



近江八幡市一般会計決算の認定を定めることについて」の議案については、内容審査等を慎重に行うためには時間を要することから、閉会中の継続審査とすることに決定しました。閉会中に委員会を開催し議案審査を行い、12月定例会本会議で委員会の審査報告を行う予定です。

なお、決算特別委員会の18名の委員は次のとおりです。

- 委員長 北川誠次  
副委員長 南 祐輔  
委員 道下直樹、岩崎和也、山本妙子、山元聡子、沖 茂樹、大川恒彦、森原陽子、玉木弘子、竹尾耕児、井上芳夫、岡田彦士、西津善樹、小川広司、田中 好、檜山秋彦、山本英夫

令和2年第2回(7月)近江八幡市議会臨時会・令和2年第3回(9月)近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

議案番号	件名	付託委員会	会派	創政会								政翔会			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
				議決結果	南 祐輔	大川 恒彦	井上 芳夫	岡山 かよ子	岡田 彦士	小西 励	片岡 信博	北川 誠次	沖 茂樹	辻 正隆	小川 広司	森原 陽子	玉木 弘子	檜山 秋彦	富士谷 英正	田中 好	岩崎 和也	山本 妙子	道下 直樹	平井 信治
9月市議会定例会																								
◇ 予 算																								
議第111号	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第6号)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
◇ 条 例																								
議第84号	近江八幡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について(修正案)	教厚	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	近江八幡市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について(修正部分を除く原案)	教厚	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
◇ 議員提出議案(意見書)																								
会第9号	新型コロナウイルス感染症のPCR等検査拡充を求める意見書の提出について	教厚	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
会第10号	少人数学級の実現を求める意見書の提出について	教厚	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 除…除斥 —…議長は採決に加わっていません。  
①:日本共産党 ②:公政会 ③:公明党 ④:新政会 ⑤:志誠会 ⑥:チームはちまん ⑦:ひむれクラブ ⑧:凜成会

継続審査となった議案		
議案番号	件名	付託委員会
9月市議会定例会		
◇ 決 算		
議第100号	平成31(令和元)年度近江八幡市一般会計決算の認定を定めることについて	決算

全員一致で可決・認定・同意した議案		
議案番号	件名	付託委員会
7月市議会臨時会		
◇ 予 算		
議第99号	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第5号)	予算
9月市議会定例会		
◇ 決 算		
議第101号	平成31(令和元)年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を定めることについて	教厚
議第102号	平成31(令和元)年度近江八幡市介護認定審査会共同設置事業特別会計決算の認定を定めることについて	教厚
議第103号	平成31(令和元)年度近江八幡市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)決算の認定を定めることについて	教厚
議第104号	平成31(令和元)年度近江八幡市介護保険事業特別会計(サービス事業勘定)決算の認定を定めることについて	教厚
議第105号	平成31(令和元)年度近江八幡市文化会館事業特別会計決算の認定を定めることについて	総務
議第106号	平成31(令和元)年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計決算の認定を定めることについて	教厚
議第107号	平成31(令和元)年度近江八幡市大中の湖地区基幹水利施設管理事業特別会計決算の認定を定めることについて	産建
議第108号	平成31(令和元)年度近江八幡市水道事業会計の利益の処分につき議決を求めると及び決算の認定を定めることについて	産建
議第109号	平成31(令和元)年度近江八幡市下水道事業会計の利益の処分につき議決を求めると及び決算の認定を定めることについて	産建
議第110号	平成31(令和元)年度近江八幡市病院事業会計決算の認定を定めることについて	総務
◇ 予 算		
議第112号	令和2年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	教厚
議第113号	令和2年度近江八幡市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)	教厚
議第114号	令和2年度近江八幡市病院事業会計補正予算(第2号)	総務
議第123号	令和2年度近江八幡市一般会計補正予算(第7号)	予算
◇ 条 例		
議第115号	近江八幡市子育て支援センター条例の制定について	教厚
議第116号	近江八幡市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第117号	近江八幡市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	産建
議第118号	近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産建
◇ 人 事		
議第124号	人権擁護委員の候補者の推進につき意見を求めることについて	省略
議第125号	人権擁護委員の候補者の推進につき意見を求めることについて	省略
議第126号	人権擁護委員の候補者の推進につき意見を求めることについて	省略
議第127号	安養寺財産区管理委員の選任につき同意を定めることについて	省略
議第128号	長光寺財産区管理委員の選任につき同意を定めることについて	省略
議第129号	中村財産区管理委員の選任につき同意を定めることについて	省略
議第130号	白王財産区管理委員の選任につき同意を定めることについて	省略
◇ そ の 他		
議第119号	令和元年度滋賀県市町村交通災害共済組合会計の決算の認定を定めることについて	総務
議第120号	市道路線の認定につき議決を定めることについて	産建
議第121号	近江八幡市立小中学校児童生徒1人1台端末整備契約の締結につき議決を定めることについて	教厚
議第122号	近江八幡市立中学校パソコン教室端末等整備契約の締結につき議決を定めることについて	教厚
◇ 議員提出議案(意見書)		
会第11号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	省略

付託委員会欄の「予算」は予算常任委員会、「総務」は総務常任委員会、「教厚」は教育厚生常任委員会、「産建」は産業建設常任委員会です。「決算」は決算特別委員会です。

**12月定例会のご案内** 令和2年第4回(12月)市議会定例会は、次のような日程で予定しています。それ以外の日は、休会の予定です。

開会日	質問日	委員会	閉会日
11月26日(木)	12月7日(月)～9日(水)	12月10日(木)～11日(金) 12月14日(月)～16日(水)	12月18日(金)

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236番地 Eメール: 020200@city.omihachiman.lg.jp FAX: 0748-36-7101



●インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)  
●印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷